

## 償還 運用報告書 (全体版)

### 海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2005年3月31日から2021年3月22日までです。	
運用方針	海外物価連動国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と投資信託財産の成長を目指します。	
主要投資対象	海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジなし)	海外物価連動国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除くG7構成国 (アメリカ、イタリア、ドイツ、フランス、イギリス、カナダの6カ国) が発行する物価連動国債を主要投資対象とします。
	海外物価連動国債マザーファンド	日本を除くG7構成国が発行する物価連動国債を主要投資対象とします。
運用方法	海外物価連動国債マザーファンド受益証券ならびに日本を除くG7構成国が発行する物価連動国債に主として投資します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジなし) の海外物価連動国債マザーファンド組入上限比率	制限なし。
	海外物価連動国債マザーファンド	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

愛称：P I ファンド (為替ヘッジなし)

第63期 <決算日 2020年12月21日>  
第64期 <償還日 2021年3月22日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジなし)」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## 海外物価連動国債ファンド（為替ヘッジなし）

### ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			ブルームバーグ・パークレイズ 世界インフレ連動国債インデックス (G7除く日本、円ベース)		為替 (米ドル)		為替 (ユーロ)		債 組 比	券 入 率	純資 産 総 額
		(分配) 金	税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク) 期 中 騰 落 率	(仲 値)	期 中 騰 落 率	(仲 値)	期 中 騰 落 率				
第28作成期	55期 (2018年12月20日)	円	円	%			円	%	円	%	%	百万円	
	56期 (2019年3月20日)	8,990	5	△0.5	323.40	△0.2	112.60	0.2	128.18	△2.3	97.8	597	
第29作成期	57期 (2019年6月20日)	9,170	25	2.3	331.46	2.5	111.65	△0.8	126.70	△1.2	98.3	583	
	58期 (2019年9月20日)	9,015	3	△1.7	329.63	△0.6	107.79	△3.5	121.29	△4.3	98.4	562	
第30作成期	59期 (2019年12月20日)	9,178	23	2.1	336.31	2.0	108.06	0.3	119.37	△1.6	98.1	548	
	60期 (2020年3月23日)	9,205	16	0.5	338.62	0.7	109.43	1.3	121.68	1.9	98.1	529	
第31作成期	61期 (2020年6月22日)	8,646	0	△6.1	321.82	△5.0	110.82	1.3	118.41	△2.7	97.9	460	
	62期 (2020年9月23日)	9,234	24	7.1	344.38	7.0	106.77	△3.7	119.37	0.8	97.8	490	
第32作成期	63期 (2020年12月21日)	9,370	22	1.7	351.21	2.0	105.14	△1.5	122.84	2.9	98.0	495	
	(償還日) 2021年3月22日	9,529 (償還価額)	22	1.9	360.43	2.6	103.40	△1.7	126.30	2.8	97.7	499	
	(償還日) 2021年3月22日	9,683.32	0	1.6	370.21	2.7	108.91	5.3	129.46	2.5	-	419	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

### ■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基準価額			ブルームバーグ・パークレイズ 世界インフレ連動国債インデックス (G7除く日本、円ベース)		為替 (米ドル)		為替 (ユーロ)		債 組 比	券 入 率
		騰 落 率	(ベンチマーク) 騰 落 率	(仲 値)	騰 落 率	(仲 値)	騰 落 率					
第63期	(期首) 2020年9月23日	円	%			円	%	円	%	%		
	9月 末	9,370	-	351.21	-	105.14	-	122.84	-	98.0		
	10月 末	9,498	1.4	356.01	1.4	105.80	0.6	124.17	1.1	97.9		
	11月 末	9,402	0.3	352.86	0.5	104.60	△0.5	122.14	△0.6	97.9		
	(期末) 2020年12月21日	9,493	1.3	356.95	1.6	103.89	△1.2	124.38	1.3	98.4		
第64期	(期首) 2020年12月21日	9,551	1.9	360.43	2.6	103.40	△1.7	126.30	2.8	97.7		
	12月 末	9,529	-	360.43	-	103.40	-	126.30	-	97.7		
	2021年1月 末	9,574	0.5	361.17	0.2	103.50	0.1	126.95	0.5	97.9		
	2月 末	9,655	1.3	364.39	1.1	104.48	1.0	126.48	0.1	95.6		
	(償還日) 2021年3月22日	9,581	0.5	362.33	0.5	106.25	2.8	129.15	2.3	98.9		
	(償還日) 2021年3月22日	9,683.32	1.6	370.21	2.7	108.91	5.3	129.46	2.5	-		

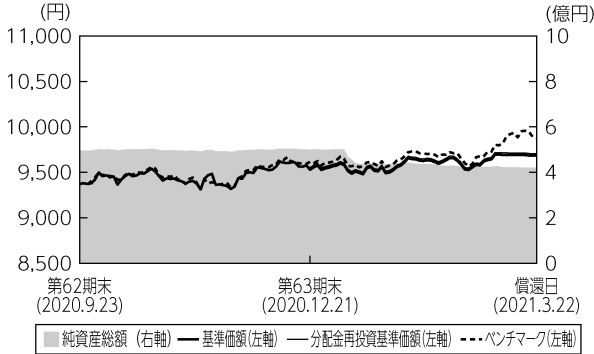
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

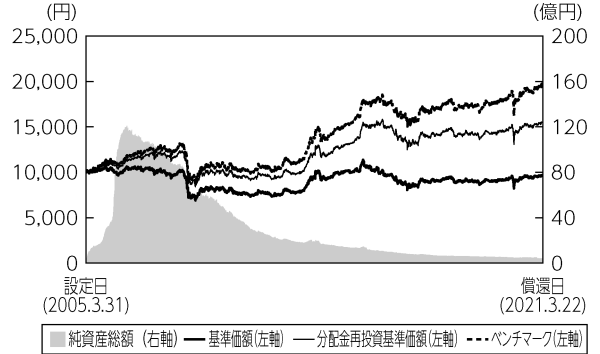
## ■設定以来の運用経過（2005年3月31日から2021年3月22日まで）

### 基準価額等の推移

＜第32作成期の基準価額等の推移＞



＜設定以来の基準価額等の推移＞



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 「第32作成期の基準価額等の推移」の分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 「設定以来の基準価額等の推移」の基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。分配金再投資基準価額およびベンチマークは、設定日前日を10,000として指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

当作成期は各国政府による財政支出拡大や中央銀行による金融緩和策に加え、ワクチンの開発進展などを受けて世界経済の回復期待が高まったことなどを背景に、投資国の通貨が対円で上昇したことから、基準価額が上昇しました。

なお、当ファンドは設定来で55.07%上昇しました。利息収入および世界的な金利低下（債券価格は上昇）が主な上昇要因となりました。

## 設定来の投資環境

設定来の債券市場では、国債利回りが低下基調で推移しました。2008年金融危機以降は経済成長率の低下および主要中央銀行による大規模な金融緩和策などを背景に、すべての投資国の国債利回りが大幅に低下しました。投資国の期待インフレ率はまちまちな動きとなりましたが、国債利回りが大幅に低下したことから、当ファンドの投資する物価連動国債利回りも低下しました。

設定来の為替市場では、投資通貨がまちまちな動きとなりました。長期に亘りインフレ率が相対的に低い日本の通貨がほかの先進国の通貨に対して上昇しやすいことに加え、2008年金融危機、欧州債務危機および英国のEU離脱など、金融市場でリスクセンチメントが悪化する場面では円高が進行したことなどから、英ポンド、ユーロおよびカナダドルが対円で下落しました。一方、米ドルは対円で大きく下落した場面があったものの、米国の良好なファンダメンタルズや国際基軸通貨の地位などがサポート材料となり、対円で上昇しました。

## 設定来のポートフォリオについて

### ●当ファンド

当ファンドの主要投資対象は海外物価連動国債マザーファンドであり、マザーファンドの組入比率は高位を維持するよう運用しました。

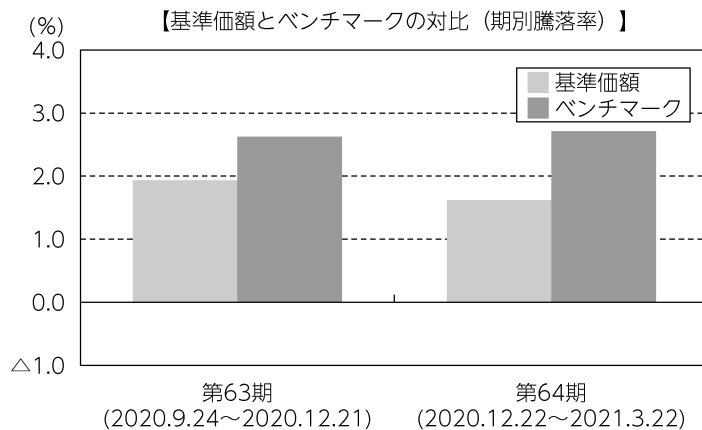
### ●海外物価連動国債マザーファンド

日本を除くG7構成国が発行する物価連動国債に分散投資し、日本を除くG7構成国の物価連動国債市場全体の動きを概ねとらえることを目指して運用を行いました。国別配分は、各国の物価連動国債の時価総額比率に準じた配分としました。物価連動国債の組入比率は、高位に保ちました。

## ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で5.41%上昇しました。当ファンドはベンチマークを1.83%下回りました。信託報酬などの運用経費が主なマイナス要因となりました。

なお設定来では、ベンチマークは97.90%上昇しました。当ファンドはベンチマークを42.83%下回りました。信託報酬などの運用経費が主なマイナス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第63期
	2020年9月24日 ～2020年12月21日
当期分配金（税引前）	22円
対基準価額比率	0.23%
当期の収益	22円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	70円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第63期～第64期		項目の概要
	(2020年9月24日～2021年3月22日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	52円	0.542%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,531円です。
(投信会社)	(25)	(0.263)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(25)	(0.258)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	6	0.061	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 6)	(0.060)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	58	0.604	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

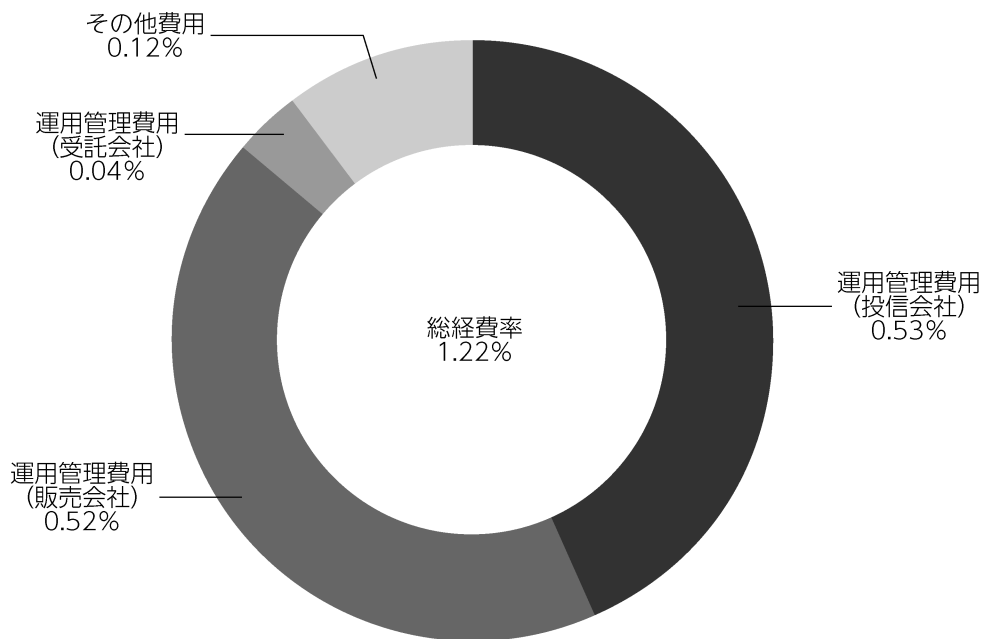
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.22%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。



■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年9月24日から2021年3月22日まで）

	第 63 期 ～ 第 64 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
海外物価連動国債マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 276,982	千円 510,639

■利害関係人との取引状況等（2020年9月24日から2021年3月22日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。第31作成期末の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

	第31作成期末
	□ 数
海外物価連動国債マザーファンド	千□ 276,982

■投資信託財産の構成

2021年3月22日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 421,606	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	421,606	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年12月21日)、(2021年3月22日)現在

項 目	第63期末	償還時
(A) 資 産	502,522,591円	421,606,725円
コール・ローン等	6,228,428	421,606,725
海外物価連動国債マザーファンド(評価額)	496,294,163	-
(B) 負 債	3,452,654	2,303,307
未払収益分配金	1,152,193	-
未払解約金	960,199	1,073,841
未払信託報酬	1,335,913	1,229,303
未払利息	-	163
その他未払費用	4,349	-
(C) 純資産総額(A-B)	499,069,937	419,303,418
元 本	523,724,133	433,016,375
次期繰越損益金	△24,654,196	-
償還差損益金	-	△13,712,957
(D) 受益権総口数	523,724,133口	433,016,375口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,529円	-
1万口当たり償還価額(C/D)	-	9,683円32銭

(注) 第62期末における元本額は528,645,952円、第63期～償還時における追加設定元本額は4,483,181円、同解約元本額は100,112,758円です。

## ■損益の状況

(自 2020年9月24日) (自 2020年12月22日)  
至 2020年12月21日 至 2021年3月22日

項 目	第 63 期	第 64 期
(A) 配 当 等 収 益	△228円	△362円
受 取 利 息	1	4
支 払 利 息	△229	△366
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,798,831	7,896,794
売 買 益	10,855,460	8,331,479
売 買 損	△56,629	△434,685
(C) 信 託 報 酬 等	△1,340,262	△1,229,303
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	9,458,341	6,667,129
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△26,052,752	△14,595,636
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△6,907,592	△5,784,450
( 配 当 等 相 当 額 )	(1,499,474)	(1,250,522)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△8,407,066)	(△7,034,972)
(G) 合 計 (D + E + F)	△23,502,003	△13,712,957
(H) 収 益 分 配 金	△1,152,193	-
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△24,654,196	-
追 加 信 託 差 損 益 金	△6,907,592	-
( 配 当 等 相 当 額 )	(1,500,908)	(-)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△8,408,500)	(-)
償 還 差 損 益 金	-	△13,712,957
分 配 準 備 積 立 金	2,197,399	-
繰 越 損 益 金	△19,944,003	-

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 63 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,170,790円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	1,500,908
(d) 分 配 準 備 積 立 金	2,178,802
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	4,850,500
(f) 1万口当たり当期分配対象額	92.62
(g) 分 配 金	1,152,193
(h) 1万口当たり分配金	22

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第 63 期
1 万口当たり分配金	22円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## ■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2005年3月31日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年3月22日		資産総額	421,606,725円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	2,303,307円
				純資産総額	419,303,418円
受益権口数	365,490,000口	433,016,375口	67,526,375口	受益権口数	433,016,375口
元本額	365,490,000円	433,016,375円	67,526,375円	1万口当たり償還金	9,683円32銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,350,419,000円	1,351,683,350円	10,009円	110円	1.10%
第2期	1,667,974,000	1,696,648,643	10,172	220	2.20
第3期	3,008,724,000	3,082,212,420	10,244	220	2.20
第4期	5,894,591,915	5,897,438,549	10,005	170	1.70
第5期	11,254,757,016	11,241,539,859	9,988	35	0.35
第6期	11,261,984,628	11,616,797,908	10,315	200	2.00
第7期	10,728,955,311	11,177,029,877	10,418	190	1.90
第8期	10,422,464,608	10,620,893,754	10,190	200	2.00
第9期	10,115,209,009	10,390,373,288	10,272	280	2.80
第10期	10,069,819,820	10,122,592,901	10,052	140	1.40
第11期	9,620,955,397	9,720,635,358	10,104	100	1.00
第12期	9,232,237,229	8,746,031,501	9,473	28	0.28
第13期	8,638,876,866	8,637,082,247	9,998	52	0.52
第14期	8,139,230,990	7,777,011,539	9,555	30	0.30
第15期	7,790,511,421	5,788,934,682	7,431	22	0.22
第16期	7,512,476,927	5,936,799,382	7,903	21	0.21
第17期	7,148,944,027	5,841,896,748	8,172	40	0.40
第18期	6,878,346,645	5,585,693,666	8,121	21	0.21
第19期	6,081,933,055	4,997,729,410	8,217	33	0.33
第20期	5,618,408,352	4,419,558,464	7,866	16	0.16
第21期	5,169,934,723	4,034,018,304	7,803	16	0.16

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 た り 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 2 2 期	4,746,934,250円	3,661,610,787円	7,714円	15円	0.15%
第 2 3 期	4,103,101,605	3,081,453,905	7,510	15	0.15
第 2 4 期	3,601,671,232	2,744,488,466	7,620	30	0.30
第 2 5 期	3,384,144,633	2,600,099,943	7,683	30	0.30
第 2 6 期	3,141,085,952	2,341,869,103	7,456	10	0.10
第 2 7 期	2,798,363,565	2,123,963,416	7,590	26	0.26
第 2 8 期	2,635,809,796	2,138,707,877	8,114	28	0.28
第 2 9 期	2,484,667,852	1,938,673,056	7,803	8	0.08
第 3 0 期	2,340,631,784	1,848,060,355	7,896	24	0.24
第 3 1 期	2,193,504,620	1,875,155,155	8,549	28	0.28
第 3 2 期	2,026,974,054	1,926,957,571	9,507	32	0.32
第 3 3 期	1,803,062,365	1,675,939,745	9,295	7	0.07
第 3 4 期	1,720,538,739	1,627,404,031	9,459	30	0.30
第 3 5 期	1,530,826,904	1,519,477,129	9,926	33	0.33
第 3 6 期	1,462,001,136	1,453,784,216	9,944	21	0.21
第 3 7 期	1,352,729,245	1,345,791,412	9,949	246	2.46
第 3 8 期	1,312,216,678	1,329,640,237	10,133	324	3.24
第 3 9 期	1,284,559,959	1,375,592,892	10,709	458	4.58
第 4 0 期	1,112,549,944	1,140,455,031	10,251	444	4.44
第 4 1 期	1,080,528,105	1,081,004,417	10,004	426	4.26
第 4 2 期	1,044,828,228	1,007,825,265	9,646	8	0.08
第 4 3 期	1,013,688,063	968,730,877	9,556	7	0.07
第 4 4 期	987,578,648	887,606,285	8,988	6	0.06
第 4 5 期	950,081,965	818,373,114	8,614	5	0.05
第 4 6 期	904,884,112	765,194,514	8,456	4	0.04
第 4 7 期	859,698,949	781,042,764	9,085	27	0.27
第 4 8 期	816,996,356	725,790,015	8,884	3	0.03
第 4 9 期	745,599,421	672,454,127	9,019	25	0.25
第 5 0 期	703,334,257	649,834,205	9,239	27	0.27

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 5 1 期	674,788,395円	633,334,653円	9,386円	26円	0.26%
第 5 2 期	687,163,490	614,520,716	8,943	4	0.04
第 5 3 期	685,501,563	616,807,748	8,998	22	0.22
第 5 4 期	665,542,561	601,540,864	9,038	21	0.21
第 5 5 期	664,083,286	597,017,185	8,990	5	0.05
第 5 6 期	636,536,022	583,692,159	9,170	25	0.25
第 5 7 期	623,702,727	562,275,727	9,015	3	0.03
第 5 8 期	597,830,864	548,679,394	9,178	23	0.23
第 5 9 期	575,475,376	529,740,772	9,205	16	0.16
第 6 0 期	532,039,941	460,016,586	8,646	0	0.00
第 6 1 期	531,230,684	490,544,051	9,234	24	0.24
第 6 2 期	528,645,952	495,357,783	9,370	22	0.22
第 6 3 期	523,724,133	499,069,937	9,529	22	0.22

## 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	9,683円32銭
----------------	-----------

### 償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。

# 海外物価連動国債マザーファンド

## 償還 運用報告書

第16期 (償還日 2021年3月19日)

この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。ここに運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2005年3月31日から2021年3月19日までです。
運用方針	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象として、長期的に安定した収益確保と投資信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	日本を除くG7構成国（アメリカ、イタリア、ドイツ、フランス、イギリス、カナダの6カ国）が発行する物価連動国債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ブルームバーグ・パークレイズ 世界インフレ連動国債インデックス (G7除く日本、円ベース)		為替 (米ドル)		為替 (ユーロ)		債券組入 比率	純資産 総額
	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(仲値)	期中 騰落率	(仲値)	期中 騰落率			
12期 (2017年3月21日)	円 %	15,770 0.3	309.75	0.9	円 %	112.40 0.4	円 %	121.03 △3.8	99.1	百万円 795
13期 (2018年3月20日)		16,192 2.7	317.28	2.4	106.13	△5.6	131.00	8.2	99.1	670
14期 (2019年3月20日)		16,920 4.5	331.46	4.5	111.65	5.2	126.70	△3.3	98.9	638
15期 (2020年3月23日)		16,197 △4.3	321.82	△2.9	110.82	△0.7	118.41	△6.5	98.8	502
(償還日) 2021年3月19日	(償還価額)	18,502.16 14.2	370.59	15.2	109.10	△1.6	129.93	9.7	-	454

(注1) ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。パークレイズは、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています（以下同じ）。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています（以下同じ）。

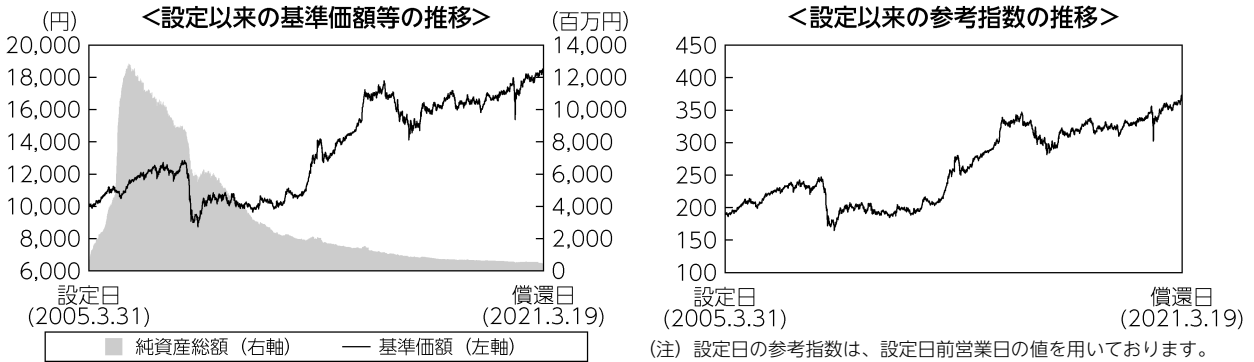
## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		ブルームバーグ・パークレイズ 世界インフレ連動国債インデックス (G7除く日本、円ベース)		為替 (米ドル)		為替 (ユーロ)		債券組入 比 率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	(仲値)	騰落率	(仲値)	騰落率	
(期首)	円	%		%	円	%	円	%	%
2020年3月23日	16,197	-	321.82	-	110.82	-	118.41	-	98.8
3月 末	17,053	5.3	335.68	4.3	108.83	△1.8	119.55	1.0	98.6
4月 末	17,040	5.2	335.19	4.2	106.87	△3.6	116.00	△2.0	98.4
5月 末	17,388	7.4	343.37	6.7	107.53	△3.0	119.13	0.6	97.8
6月 末	17,717	9.4	349.87	8.7	107.74	△2.8	121.08	2.3	98.6
7月 末	18,006	11.2	356.74	10.9	104.60	△5.6	124.13	4.8	98.2
8月 末	18,015	11.2	356.31	10.7	105.36	△4.9	125.47	6.0	98.8
9月 末	17,997	11.1	356.01	10.6	105.80	△4.5	124.17	4.9	98.7
10月 末	17,831	10.1	352.86	9.6	104.60	△5.6	122.14	3.2	98.5
11月 末	18,020	11.3	356.95	10.9	103.89	△6.3	124.38	5.0	98.5
12月 末	18,232	12.6	361.17	12.2	103.50	△6.6	126.95	7.2	98.3
2021年1月 末	18,409	13.7	364.39	13.2	104.48	△5.7	126.48	6.8	95.9
2月 末	18,282	12.9	362.33	12.6	106.25	△4.1	129.15	9.1	99.1
(償還日)	(償還価額)								
2021年3月19日	18,502.16	14.2	370.59	15.2	109.10	△1.6	129.93	9.7	-

(注) 騰落率は期首比です。



## ■設定以来の運用経過（2005年3月31日から2021年3月19日まで）



（注）基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で14.23%上昇し、設定来では85.02%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

当期は新型コロナウイルスが感染拡大する中、各国政府による財政支出拡大や中央銀行による金融緩和に加え、期後半のワクチン開発進展などを受けて世界経済の回復期待が高まったことなどを背景に、期待インフレ率が上昇（債券価格は上昇）したことおよび投資国の通貨が対円で概ね上昇したことから、基準価額が上昇しました。

設定来では利息収入および世界的な金利低下（債券価格は上昇）が主な上昇要因となりました。

### 設定来の投資環境

設定来の債券市場では、国債利回りが低下基調で推移しました。2008年金融危機以降は経済成長率の低下および主要中央銀行による大規模な金融緩和策などを背景に、すべての投資国の国債利回りが大幅に低下しました。投資国の期待インフレ率はまちまちな動きとなりましたが、国債利回りが大幅に低下したことから、当ファンドの投資する物価連動国債利回りも低下しました。

設定来の為替市場では、投資通貨がまちまちな動きとなりました。長期に亘りインフレ率が相対的に低い日本の通貨がほかの先進国の通貨に対して上昇しやすいことに加え、2008年金融危機、欧州債務危機および英国のEU離脱など、金融市場でリスクセンチメントが悪化する場面では円高が進行したことなどから、英ポンド、ユーロおよびカナダドルが対円で下落しました。一方、米ドルは対円で大きく下落した場面があったものの、米国の良好なファンダメンタルズや国際基軸通貨の地位などがサポート材料となり、対円で上昇しました。

### 設定来のポートフォリオについて

日本を除くG7構成国が発行する物価連動国債に分散投資し、日本を除くG7構成国の物価連動国債市場全体の動きを概ねとらえることを目指して運用を行いました。国別配分は、各国の物価連動国債の時価総額比率に準じた配分としました。物価連動国債の組入比率は、高位に保ちました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	38円 (38) ( 0)	0.214% (0.213) (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	38	0.214	
期中の平均基準価額は17,847円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年3月24日から2021年3月19日まで)

### 公社債

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 115	千アメリカ・ドル 2,635 (-)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル -	千カナダ・ドル 142 (-)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 36	千イギリス・ポンド 1,278 (-)
国	ユ フ ラ ン ス	国債証券	千ユーロ -	千ユーロ 339 (-)
	ド イ ツ	国債証券	-	109 (-)
	口 イ タ リ ア	国債証券	52	341 (-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■利害関係人との取引状況等（2020年3月24日から2021年3月19日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。

## ■投資信託財産の構成

2021年3月19日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 454,895	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	454,895	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年3月19日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	454,895,257円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	454,895,257
(B) 負 債	531
未 払 利 息	531
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	454,894,726
元 本	245,860,328
償 還 差 損 益 金	209,034,398
(D) 受 益 権 総 口 数	245,860,328口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C/D)	18,502円16銭

(注1) 期首元本額	310,472,024円
追加設定元本額	6,320,522円
一部解約元本額	70,932,218円
(注2) 期末における元本の内訳	
海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジなし)	219,509,491円
海外物価連動国債ファンド (為替ヘッジあり)	26,350,837円
期末元本合計	245,860,328円

## ■損益の状況

当期 自2020年3月24日 至2021年3月19日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,754,559円
受 取 利 息	5,748,502
そ の 他 収 益 金	10,773
支 払 利 息	△4,716
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	64,929,173
売 買 益	74,165,491
売 買 損	△9,236,318
(C) そ の 他 費 用	△1,146,628
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	69,537,104
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	192,385,598
(F) 解 約 差 損 益 金	△57,567,782
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,679,478
(H) 合 計(D+E+F+G)	209,034,398
償 還 差 損 益 金(H)	209,034,398

(注1) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注2) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。